

問1 近畿地方から中国・四国地方にかけての気候を調査した資料において、年間を通じて温暖であり、かつ「年間降水量が他の地域に比べて著しく少なく、冬の降水量も穏やかである」という統計的な特徴を示す地点の名称として正しいものはどれですか。 (2024年 群馬公立入試 類似)

1. 瀬戸内の気候 2. 日本海側の気候 3. 太平洋側の気候 4. 中央高地の気候

問2 京都府と他の府県との位置関係を説明した文として、正しいものはどれですか。京都府を中心に、周囲を兵庫県、大阪府、福井県、滋賀県、奈良県、三重県が取り囲んでいる状況を踏まえて答えなさい。 (2016年 和歌山公立入試 類似)

1. 京都府の西側には兵庫県が、南側には大阪府が、そして北東側には福井県がそれぞれ隣接している。 2. 京都府の東側には兵庫県が、北側には大阪府が、そして南西側には福井県がそれぞれ隣接している。 3. 京都府の北側には兵庫県が、西側には大阪府が、そして南東側には福井県がそれぞれ隣接している。 4. 京都府の南側には兵庫県が、東側には大阪府が、北西側には福井県がそれぞれ隣接している。

問3 近畿地方の地形について説明した資料において、和歌山県、奈良県、三重県の3県にまたがる南部エリアの広大な山地を指す名称として、最も適切なものを答えなさい。 (2021年 福島県公立入試 類似)

1. 紀伊山地 2. 中国山地 3. 鈴鹿山脈 4. 飛騨山脈

問4 近畿地方およびその周辺の府県の産業を比較したとき、工業製品出荷額が10兆円を超えており、中京工業地帯の一角を担うとともに、海面漁業も盛んな県として最も適切なものはどれですか。 (2018年 熊本県公立入試 類似)

1. 三重県 2. 和歌山県 3. 滋賀県 4. 奈良県

問5 戦国時代、織田信長が現在の滋賀県にある琵琶湖東岸に安土城を築いた理由として、当時の交通や地理的条件から考えられる背景として最も適切なものはどれですか。 (2016年 茨城県公立入試 類似)

1. 琵琶湖を利用した水上交通と、北陸や東海から京都へつながる陸上交通の要所を支配するため。 2. 内陸県特有の険しい山岳地帯を利用して、周辺諸国からの武力侵攻を完全に遮断するため。 3. 四方を山に囲まれた盆地特有の気候を活かし、鉄砲の原料となる硝石を効率よく生産するため。 4. 海に面していないことを利用し、当時対立していた瀬戸内海を拠点とする海軍の攻撃を避けるため。

問6 近畿地方の中央部に位置し、日本で最も広い面積を持つ湖である琵琶湖を擁する滋賀県において、県庁所在地となっている都市はどこですか。 (2017年 千葉県公立入試 類似)

1. 大津市 2. 彦根市 3. 草津市 4. 長浜市

問7 滋賀県の2015年から2045年にかけての年齢3区分別人口の推移について、将来推計から読み取れる傾向として適切なものはどれですか。 (2022年 滋賀公立入試 類似)

1. 生産年齢人口と年少人口がともに減少し、老年人口のみが増加する。 2. 総人口の減少に伴い、年少・生産年齢・老年すべての区分が減少する。 3. 年少人口と老年人口がどちらも増加することで、総人口の減少が相殺される。 4. 老年人口の増加よりも年少人口の減少が緩やかなため、少子化が改善に向かう。

問8 2017年の統計に基づき、近畿地方の各府県における65歳以上人口の割合を比較した際、その割合が24%から27%の範囲にあり、近畿地方の中で最も高齢化率が低い県と、その県庁所在地の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2019年 茨城県公立入試 類似)

1. 滋賀県 — 大津市 2. 和歌山県 — 和歌山市 3. 奈良県 — 奈良市 4. 三重県 — 津市

問9 中部地方と近畿地方の境界付近に位置する県の分類について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2017年 山形県公立入試 類似)

1. 三重県は近畿地方に属するが、隣接する福井県は中部地方に属する。 2. 滋賀県は中部地方に属するが、隣接する三重県は近畿地方に属する。 3. 福井県は近畿地方に属するが、隣接する滋賀県は中部地方に属する。 4. 岐阜県は中部地方に属するが、隣接する滋賀県や三重県は近畿地方に属する。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 瀬戸内の気候	日本の気候区分において、降水量が少ない地域には「瀬戸内の気候」と「中央高地の気候」がありますが、瀬戸内海沿岸は中央高地（内陸）に比べて冬でも気温が下がりにくく、年間を通じて温暖であるという特徴を併せ持っています。日本海側は冬の降水量（降雪）が多く、太平洋側は夏の降水量が多いことと比較すると、瀬戸内の降水量の少なさは際立っています。
問2	答え 1 京都府の西側には兵庫県が、南側には大阪府が、そして北東側には福井県がそれぞれ隣接している。	京都府の境界線を確認すると、西側の丹波・丹後地方は兵庫県と長く接しており、南側の山城地方は経済的な結びつきが強い大阪府と接しています。また、日本海に面した北部地域では、東側に向かって福井県嶺南地方と隣り合っています。このように京都府は、近畿地方内部の府県だけでなく、北陸地方の福井県とも境界を接している点が地理的な大きな特徴です。
問3	答え 1 紀伊山地	近畿地方の南部には、和歌山県、奈良県、三重県にまたがる大規模な紀伊山地が広がっています。この地域は険しい山々が連なっており、古くから修験道の聖地としても知られ、「紀伊山地の霊場と参詣道」として世界文化遺産にも登録されています。中国山地は中国地方、鈴鹿山脈は三重県と滋賀県の境界付近、飛騨山脈は中部地方に位置するため、位置関係から区別する必要があります。
問4	答え 1 三重県	三重県は四日市市の石油化学コンビナートなどを中心に中京工業地帯の一部を形成しており、近畿地方の他県と比較しても工業製品出荷額が非常に高いのが特徴です。また、伊勢湾や熊野灘に面しているため、海面漁業漁獲量も多く、工業と漁業がともに盛んな県と言えます。
問5	答え 1 琵琶湖を利用した水上交通と、北陸や東海から京都へつながる陸上交通の要所を支配するため。	滋賀県（当時の近江国）は、北陸地方や東海地方から京都へ向かう際に必ず通る交通の要衝でした。琵琶湖は単なる湖ではなく、大量の物資を運ぶ水上ルートとして活用されており、信長はその利便性に注目しました。京都に近いこの地に拠点を置くことで、物資の流通や情報の把握を容易にし、天下統一を有利に進める狙いがありました。
問6	答え 1 大津市	滋賀県の中央には日本最大の面積を誇る琵琶湖があり、その面積は県の約6分の1を占めています。この滋賀県の県庁所在地は大津市です。選択肢にある彦根市や草津市も滋賀県内の主要な都市ですが、県庁所在地は大津市であることを正確に覚える必要があります。
問7	答え 1 生産年齢人口と年少人口がともに減少し、老年人口のみが増加する。	滋賀県の人口構成の推計では、15歳から64歳の生産年齢人口と0歳から14歳の年少人口は一貫して減少傾向にあります。対照的に65歳以上の老年人口は増加を続け、2045年には老年人口が年少人口の約2.7倍という極めて高い水準に達することが予測されており、労働力不足や高齢者支援のあり方が今後の重要な論点となります。
問8	答え 1 滋賀県 — 大津市	近畿地方において、滋賀県は京都府や大阪府といった大都市圏に隣接しており、県庁所在地の大津市などを中心にベッドタウンとしての機能を持っているため、他の府県と比較して高齢者の割合が低く保たれているという特徴があります。一方で、選択肢にある和歌山県などは滋賀県に比べて高齢化率が高い傾向にあります。
問9	答え 4 岐阜県は中部地方に属するが、隣接する滋賀県や三重県は近畿地方に属する。	地方区分を正確に判別する問題です。滋賀県と三重県は近畿地方に属しており、これらと県境を接している岐阜県は中部地方に属します。よくある誤りとして、近畿地方との交流が盛んな福井県を近畿地方と混同したり、中京圏としてのつながりが強い三重県を中部地方と混同したりするケースがありますが、公式な地方区分では三重・滋賀は近畿、福井・岐阜は中部となります。